



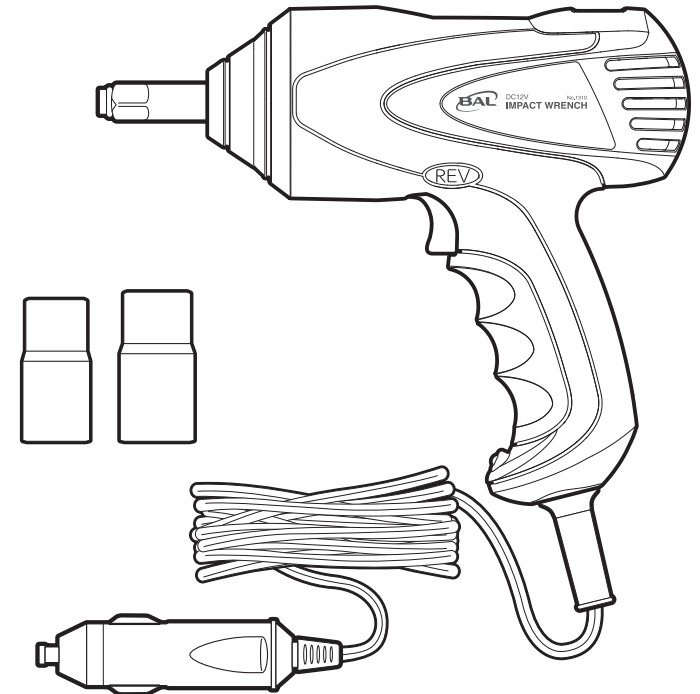
No.1310

## 取扱説明書

## IMPACT WRENCH

DC12Vインパクトレンチ DC12V

保証書付



このたびは「DC12V インパクトレンチ」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に必ず、この取扱説明書の注意事項および使用方法を熟読し、理解した上で正しくご使用ください。なお、この取扱説明書には保証書がついております。大切に保管してください。

## 保証書

型名	No.1310 DC12V インパクトレンチ		
保証期間	1年間	お買上げ年月日	年 月 日
お客様	ご住所	〒 TEL( ) -	
	お名前	ふりがな 様	
販売店	住所・店名 TEL		

この度は、弊社製品をお求めいただきありがとうございます。本書は本記載内容で無償修理することをお約束するものです。

- 取扱説明書に従っての正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参ご提示の上お買上げの販売店または弊社にご依頼ください。
- 二次的に発生する損失の補償および、下記のような場合には、保証対象には含まれません。
  - 1) 使用上の誤り、あるいはメンテナンス等の義務を怠ったために発生した故障および損傷。
  - 2) 不当な改造や修理による故障および損傷。
  - 3) お買上げ後の移動、落下などによる故障および損傷。
  - 4) ご使用後のキズ、変色、汚れおよび保管上の不備による損傷。
  - 5) 消耗が起因とする故障および損傷、または消耗品の交換。
  - 6) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは外部要因による故障および損傷。
  - 7) 本書のご提示がない場合。
  - 8) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
    - ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。  
※なお、保証の要否は、大変勝手ながら弊社に於いて判断させていただきますのでご了承ください。  
●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な点がある場合は、お買上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

## 大橋産業株式会社

〒570-0033 大阪府守口市大宮通3丁目1番14号 TEL06-6996-2631

URL <https://www.bal-ohashi.com>

## アフターサービス

1. 保証書について  
保証書は必ず「お買上げ年月日、お買上げの販売店名」等の記入をお確かめのうえ、お買上げの販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日から1年間です。  
この保証書は、本製品のみ保証であって、本製品以外の故障、損害、修理等の責任は一切負いません。
2. 修理のご依頼について  
保証期間内は恐れ入りますが、製品に保証書を添えて、お買上げの販売店までご持参ください。保証規定にもとづき修理させていただきます。
3. 補修用性能部品の最低保有期間  
この商品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切り後6年間です。
4. アフターサービス等について、ご不明な点がございましたら、お買上げの販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

## 安全にお使いいただくために

ケガや事故を防ぐために必ずお守りください。

この取扱説明書では「警告」「注意」について次のような定義と警告表示を使用しています。警告表示は安全作業のために重要な事柄です。人身事故や財物損害防止のための重要な事項が記載されていますので、必ずよく理解してからご使用ください。

- 警告** この表示を無視したり取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視したり取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性、あるいは物的損傷が発生すると想定される内容を示しています。

### その他の表示

**重要** この表示の記載内容は、ご使用になる上で非常に重要な内容を表していますので本製品をご使用になる前に必ずお読みください。

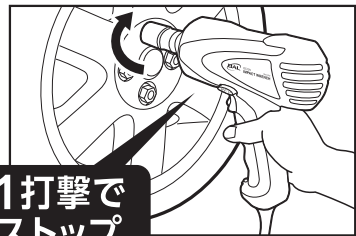
## 用途

- 本製品は、自動車のタイヤ脱着時のラグナットの緩め、および**仮締め**をおこなうためのDC12V用電動インパクトレンチです。

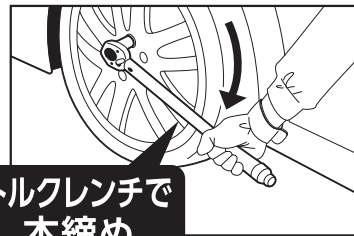
### 警告

- 本製品で仮締めする際は、締め過ぎを防ぐため、**必ず1打撃でストップ**させてください。締め過ぎは、ボルトやナットを損傷させ重大な事故の原因となる可能性があります。
- 本製品で仮締めした後は、**必ずトルクレンチを使用して規定トルクで本締め**をおこなってください。

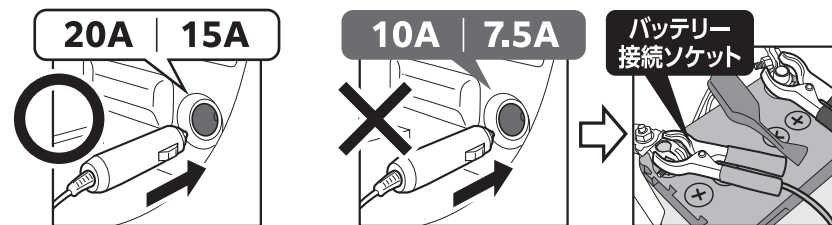
1 インパクトレンチの仮締めは  
1打撃でストップ



2 そのあとは、必ず  
トルクレンチで本締め



- アクセサリーソケットのヒューズ容量を確認してからご使用してください。
- **15A未満の自動車の場合、必ず付属のバッテリー接続ソケットをご使用ください。**



- 市販の増設ソケットに接続して使用しないでください。自動車のアクセサリーソケットは必ず単独で使用してください。
- この用途以外では絶対に使用しないでください。

## 安全上のご注意

### 準備・環境

#### 警告

- 本製品を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分に注意して慎重に作業してください。
- 体に密着していない衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。また、回転部に髪・衣服など回転部に巻き込まれる恐れがあるものは近づけないでください。
- 手袋は、軍手など巻き込まれる恐れがあるものは着用しないでください。
- 長髪の場合はゴムなどでくくり、帽子などの保護用覆いを着用してください。
- 作業時は、常に保護メガネを使用してください。また、作業環境に応じて 防じんマスク・安全靴・ヘルメット、耳栓などを着用してください。
- 疲れているときやアルコールまたは医薬品を飲んでいるとき、妊娠している方は本製品を使用しないでください。一瞬の不注意が深刻な人的傷害を招く恐れがあります。
- 作業場は、整理整頓し、十分に明るくして作業してください。ちらかった場所や暗い場所は、事故の恐れがあります。
- 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。爆発を誘引する可能性があります。
- 砂・ほこり・金属粉が多い場所では使用しないでください。本製品から発生する火花は、粉じん又は蒸気（ヒューム）を発火させることがあります。
- 使用電源は、本体仕様欄に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、けがや発熱による火災の原因になります。
- 感電する恐れがありますので、アクセサリープラグにはぬれた手で触れないでください。
- アクセサリープラグに溜まった埃や汚れは、乾いた布でふき取ってください。
- アクセサリープラグをアクセサリーソケットに差し込む際は、スイッチ操作をしないでください。不意に動作して、けがをする恐れがあります。また、電源コードをつないだ状態で持ち運ぶ際は、スイッチに指をかけないでください。
- アクセサリープラグは根本まで確実に差し込んでください。感電や発熱による火災の原因となります。
- アクセサリープラグをアクセサリーソケットに抜き差しする際は、必ずアクセサリープラグ本体を持ち、抜き差しをしてください。電源コードを引っ張り、アクセサリーソケットから抜くなどした場合、アクセサリープラグ・電源コードが損傷し故障の原因となります。

## 安全上のご注意

- 感電する恐れがありますので、本製品を使用中に金属パイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアース（接地）されているものに身体を接触させないようにしてください。
- 感電する恐れがありますので、本製品は、雨中で使用したり、湿った場所やぬれた場所、水が掛かる場所で使用したりしないでください。
- 電源コードは熱、油、角のある所、動くものに近づけないようにし、踏んだり挟まないようにしてください。また、電源コードを持って電動工具を運んだり、引っ張ったりしないでください。電源コードが損傷したり、感電したりする恐れがあります。
- 可燃物の上に置いたり、可燃物を近くに置かないでください。火災の恐れがあります。

## 操作・運転



### 警告

- 用途に合った正しい使用をしてください。また、本製品に過剰な負荷を加えて使用しないでください。適切に使用することによって、より効率よく安全に作業することができます。
- 回転方向切替えレバーの向きを必ず確認してからスイッチを操作してください。また、回転方向の切り替えはアンビルの回転が停止した状態でおこなってください。
- 無理な姿勢で作業しないでください。また本製品を確実に保持し、振動や反力、突発的な動きに備えてからスイッチを操作してください。
- ラグナットの緩めや仮締めをする場合は、確実にソケットをラグナットにセットしてからスイッチを操作してください。
- ソケットは、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
- 無負荷で作動させる場合は、ソケットが取り外されていることを確認してからおこなってください。
- 長時間の無負荷回転は、部品の焼き付きや早期摩耗、モーター発熱の原因になりますので、おこなわないでください。
- 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。注意が散漫になり、操作に集中できなくなり、事故の原因になる可能性があります。また、作業員以外、製品本体や電源コードに触れさせないようにしてください。
- 取り扱いには丁寧におこなってください。事故や故障の原因となりますので、投げたり落としたりタイヤで轢くなど、過大な衝撃や外力を加えないようにしてください。
- グリップや保持部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。グリップや保持部が滑ると、安全な取り扱いまたは制御を妨げる恐れがあります。
- 本製品の通気口にピンや棒などを入れたり、穴を塞いだりしないでください。また、火災の恐れがありますので、金属片などの異物を侵入させないようにしてください。
- 電動工具を使い慣れていても、安全性に注意して作業してください。不注意な行動は、重大な障害を引き起こす恐れがあります。
- 本製品の異常に気づいたときはただちに使用を中止しすぐにアクセサリープラグを抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
- 誤って落としたり、ぶつけたときは、ソケットや本製品などに破損や亀裂、変形がないか点検してください。
- LED点灯中は、ライトを直接見ないようにしてください。

## 安全上のご注意

## 保守・点検・修理・保管



### 警告

- 本製品を使用する前に必ず点検をおこなってください。性能の低下や故障の原因となるばかりでなく、危険をとまなう恐れがあります。異常がある状態では使用しないでください。
  - 本体に損傷がないか
  - スイッチ操作や回転方向切替えレバー操作に異常がないか
  - 本体の取付けねじに緩みがないか
  - ソケットに摩耗や破損、異常ながたつきがないか
  - 電源コードに損傷がないか
  - グリップは油やグリスなどが付いていないか
  - 延長コードを使用する場合、延長コードに損傷がないか
- 次の作業をおこなう場合は、誤動作を防ぐために、アクセサリープラグをアクセサリーソケットから抜いてください。
  - ソケットの取り付け・取り外し
  - 保管
  - 本製品から離れるとき
  - その他危険が予想される時
- ソケットの取付け・取外しをする場合は、本書に記載された手順に従っておこなってください。
- お客様ご自身による本製品の分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。電動工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。
- 保管する場合は、子供の手の届かない乾燥した場所に保管してください。

## 廃棄



### 注意

- 廃棄する場合は、ご使用の地域の分別方法・法令・条例に従ってください。

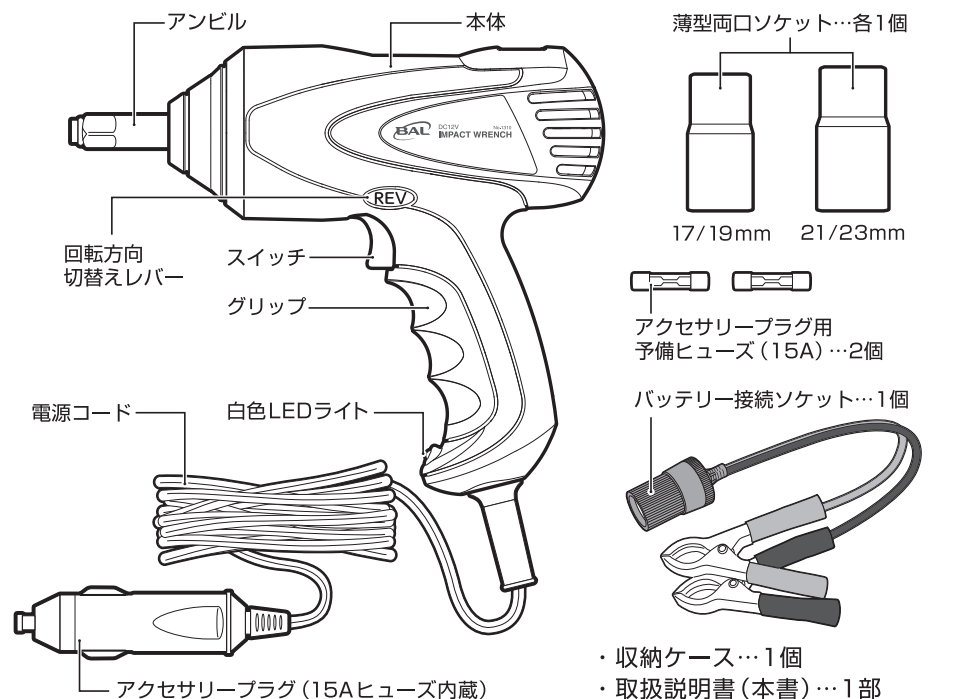
## その他



### 警告

- 本書をよくお読みになって、本製品とその操作を理解した方以外は使用させないでください。理解せずに使用することは危険です。
- 付属のバッテリー接続ソケットに本製品以外を接続しないでください。
- 騒音に関しては、法令及び条例で定める規制があります。周囲に迷惑をかけないように規制値以下でご使用になることが必要です。必要に応じて遮音壁などを設けて作業してください。
- 本書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。また、ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

## 内容物と各部の名称



## 製品仕様

品番	No.1310	無負荷回転数	4500rpm
品名	DC12V インパクトレンチ	トルク ※1	160N・m
入力電圧	DC12V	電源コード長	約3.5m
ヒューズ	15A (アクセサリプラグに内蔵)	付属品	薄型両口ソケット 17/19mm×1個 21/23mm×1個
本体サイズ	238(L)×78(W)×205(H) mm		バッテリー接続ソケット×1個 ※2
質量	1.7kg		アクセサリプラグ用予備ヒューズ (15A) ×2個
角ドライブ寸法	□12.7mm		

●改良のため、予告なく仕様および外観を変更することがあります。

※1 締付け対象物や摩擦係数、締付け時間などによりトルクは変化します。  
本製品で仮締めする際は、締め過ぎを防ぐため、必ず1打撃でストップさせてください。  
本製品で仮締め後は、必ずトルクレンチを使用して規定トルクで本締めをおこなってください。

※2 アクセサリソケットのヒューズ容量を確認してからご使用してください。  
**15A未満の自動車の場合、必ず付属のバッテリー接続ソケットをご使用ください。**  
市販の増設ソケットに接続して使用しないでください。自動車のアクセサリソケットは必ず単独で使用してください。

## ご使用前の点検



**警告**

作業場は整頓をし、明るくしてください。

- 使用電源の確認
  - ・必ず本体仕様欄に表示してある電源でご使用ください。表示を超える電圧で使用するとモーターの回転数が異常に速くなり、機体が破損する恐れがあります。また、直流電源、昇圧器などのトランス類で使用しないでください。製品の損傷を生じるだけでなく、事故の原因になります。
- ソケットの確認
  - ・ソケットにヒビ、割れがないことを確認してください。
- 本体の確認
  - ・使用する前に必ず以下の点検をおこなってください。
    - ・本体に損傷がないか
    - ・スイッチ操作や回転方向切替えレバー操作に異常がないか
    - ・本体の取付けねじに緩みがないか
    - ・電源コードに損傷がないか
    - ・グリップは油やグリスなどが付いていないか

## ソケットの取り付け・取り外し

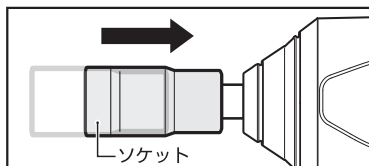
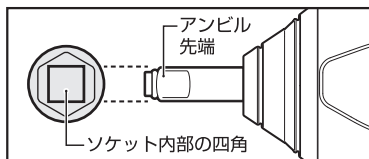


**警告**

- ソケットの取り付けや取り外しの際は、万一の事故を防止するため、スイッチ操作をせず必ずアクセサリプラグをアクセサリソケットから抜いてください。
- ラグナットのサイズに合ったソケットを取り付けてください。

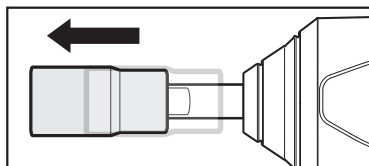
### ■ソケットの取り付け

- ① アンビル先端とソケットの四角の向きを合わせます。
- ② ソケットを奥まで確実に差し込みます。



### ■ソケットの取り外し

- ③ ソケットを矢印の方向に引っ張って外します。



## 回転方向切替えレバーの操作

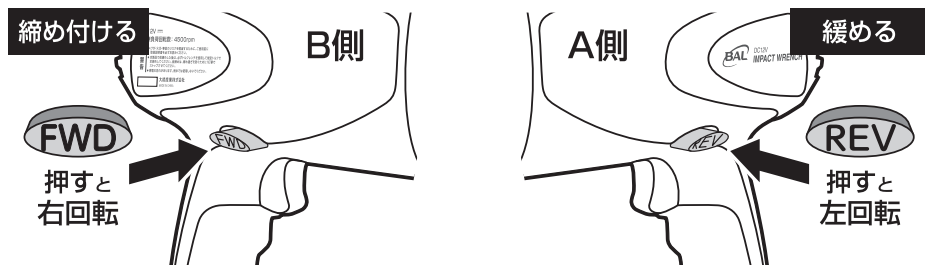


**警告**

回転方向の切り替えはアンビルの回転が停止した状態でおこなってください。

- ラグナットを緩める際は回転方向切替えレバーのA側（左回転）、締め付ける際はB側（右回転）を押してください。

※ラグナットが左ねじの場合、緩め・締め付けは回転方向切替えレバーを逆に設定してください。



## スイッチの操作



**警告**

アクセサリプラグをアクセサリソケットに挿し込む際は、スイッチを操作しないでください。

- スイッチを引くとアンビルの回転が始まり、放すと停止します。

## 使いかた



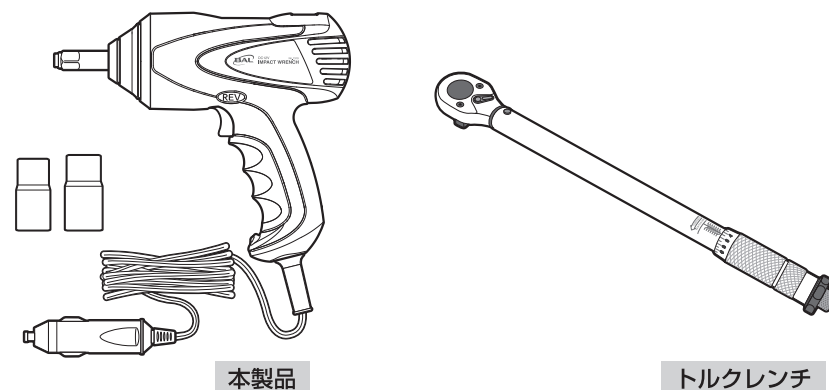
**警告**

作業場は整頓をし、明るくしてお使いください。作業中、異常を感じた場合、直ちに使用を中止してください。

### 異常・故障例

- ・スイッチで始動及び停止ができない。
- ・本体が異常に熱い。
- ・回転音に異常がある。
- ・電源コードやアクセサリプラグが異常に熱い。
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・焦げくさい臭いがする。
- ・ビリビリと電気を感ずる。

### ■ご用意いただくもの



その他、必要な工具例は当社ホームページの特集ページ「TIRE EXCHANGE 自分できる! タイヤ交換」を参照してください。

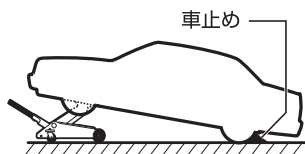


# 使いかた

## ■ ラグナットを緩める

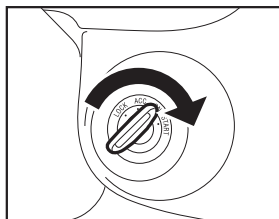
1. フロアジャッキなどで自動車をジャッキアップしてください。

※ご使用になるジャッキや自動車の取扱説明書をよく読んで、正しい方法で使用してください。



2. 自動車のエンジンを始動してください。

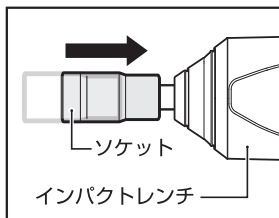
※バッテリーあがりやインパクトレンチが正常に動作しない可能性がありますので、エンジンをかけた状態でご使用ください。



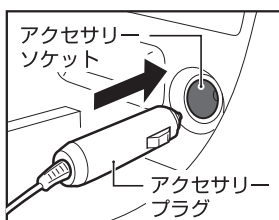
3. ソケットをインパクトレンチに取り付けます。

### 警告

ソケットの取り付けや取り外しの際は、万一の事故を防止するため、アクセサリプラグをアクセサリソケットから抜いてください。ラグナットのサイズに合ったソケットを取り付けてください。

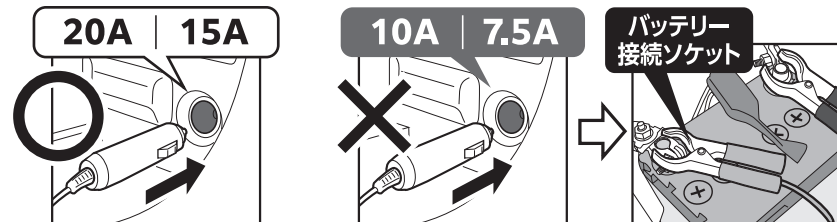


4. アクセサリプラグをアクセサリソケットに差し込みます。



### 警告

アクセサリソケットのヒューズ容量を確認してからご使用してください。15A未満の自動車の場合、必ず付属のバッテリー接続ソケットをご使用ください。



●市販の増設ソケットに接続して使用しないでください。自動車のアクセサリソケットは必ず単独で使用してください。 ※P13「バッテリー接続ソケットの接続方法」参照

# 使いかた

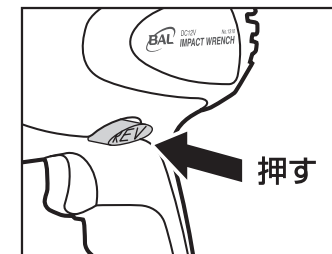
### 警告

- アクセサリプラグをアクセサリソケットに差し込む際は、スイッチ操作をしないでください。
- アクセサリプラグをアクセサリソケットに抜き差しする際は、必ず電源プラグ本体を持ち、抜き差しをしてください。
- 電源コードを引っ張り、アクセサリソケットから抜くなどした場合、アクセサリプラグ・電源コードが損傷し故障の原因となります。

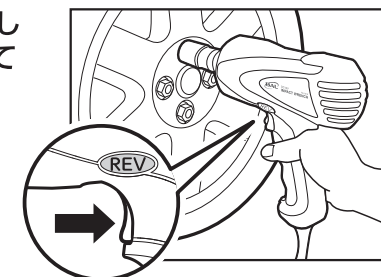
5. 回転方向切替えレバーを緩め方向に合わせてください。

### 警告

回転方向切替えレバーの向きを必ず確認してからスイッチを操作してください。また、回転方向の切り替えはアンビルの回転が停止した状態でおこなってください。



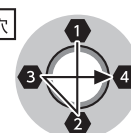
6. ラグナットにソケットの六角穴を確実に差し込み、インパクトレンチがホイールに対して直角になるようにしっかりと保持して、スイッチを引きます。



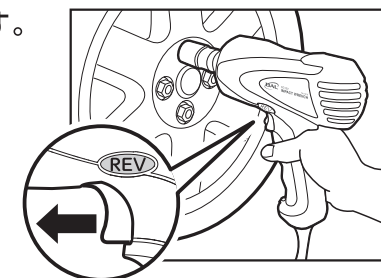
7. ラグナットが外れたら、スイッチを放します。

### ゆるめる手順

4つ穴



5つ穴



## 使いかた

### ■ ラグナットを締め付ける

1. 「ラグナットを緩める」の1.~4.と同じ作業をおこなってください。

2. 回転方向切替えレバーを締め付け方向に合わせてください。

3. ラグナットにソケットの六角穴を確実に差し込み、インパクトレンチがホイールに対して直角になるようにしっかりと保持して、スイッチを引きます。

4. 1打撃したら、スイッチを放します。

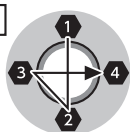


**警告**

本製品で仮締めする際は、締め過ぎを防ぐため必ず1打撃でストップさせてください。締め過ぎは、ボルトやナットを損傷させ重大な事故の原因となる可能性があります。

締める手順

4つ穴



5つ穴



5. 仮締め後、必ずトルクレンチ（別売）を使用して、規定のトルク値で本締めします。

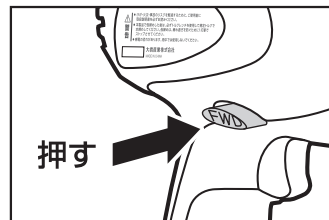
※トルクレンチの取扱説明書をお読みいただき、ご使用ください。

※規定トルクは自動車の取扱説明書をご確認ください。

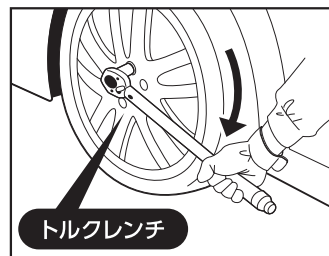
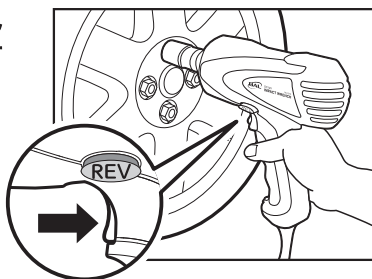


**警告**

本締めの際にラグナットが全く回転しない場合は、仮締めが規定トルク以上でされている可能性がありますので、トルクレンチでラグナットを少し緩めてから再度本締めをおこなってください。



押す



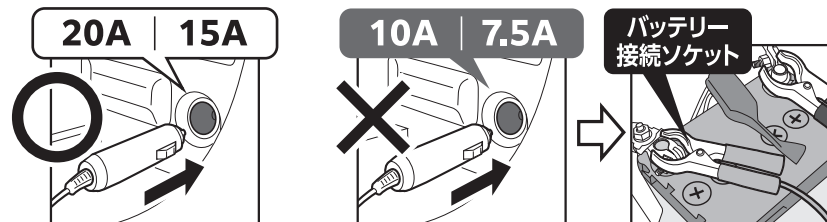
トルクレンチ

## バッテリー接続ソケットの接続方法



**警告**

アクセサリソケットのヒューズ容量を確認してからご使用してください。15A未満の自動車の場合、必ず付属のバッテリー接続ソケットをご使用ください。



●市販の増設ソケットに接続して使用しないでください。自動車のアクセサリソケットは必ず単独で使用してください。 ※P12「使いかた」参照

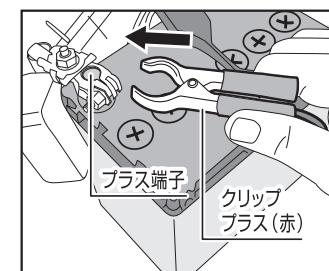


**警告**

- 付属のバッテリー接続ソケットは、本製品以外に使用しないでください。
- 分解、改造などはしないでください。
- ソケットやクリップ、コード部分に損傷がある場合は使用しないでください。
- コードを引張らないでください。
- バッテリー接続ソケットはDC12V専用です。他の電圧では使用しないでください。
- クリップとバッテリーのプラスとマイナスを逆に接続しないでください。
- バッテリー端子に腐食物が付着している場合は、市販のワイヤーブラシや目の細かい紙やすりなどで腐食物を取り除いてください。
- バッテリー接続ソケットを取り付けたまま走行しないでください。
- コードをボンネットなどに挟み込んだ状態で使用しないでください。
- 使用中にクリップが外れないように、バッテリーの端子にしっかりと取り付けてください。
- 水をかけたり、濡らしたりしないでください。
- アクセサリープラグはソケットの奥まで確実に差し込んでください。接触不良による過熱の原因になります。

### ■ 使いかた

1. プラス（赤）のクリップをバッテリーのプラス端子（+）に接続してください。

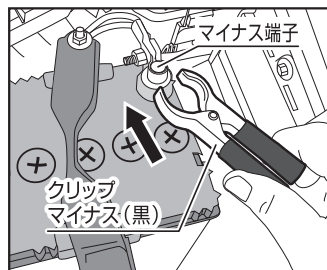


プラス端子

クリップ  
プラス（赤）

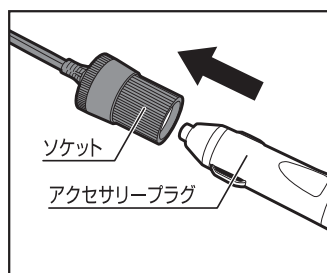
## バッテリー接続ソケットの接続方法

2. マイナス (黒) のクリップをバッテリーのマイナス端子 (-) に接続してください。



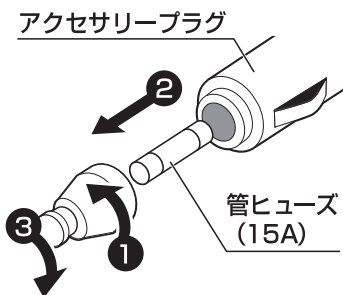
3. 本製品のアクセサリプラグを、バッテリー接続ソケットに差し込んでください。

※使用後はマイナス (黒)、プラス (赤) の順にバッテリーからクリップを取り外してください。



## ■ ヒューズの交換方法

- ① アクセサリプラグ先端を反時計方向に回して外します。  
※先端の金具や、内部のパネを紛失しないように注意してください。
- ② 次に中の管ヒューズを引き抜いて新しいヒューズ (15A) と交換してください。
- ③ アクセサリプラグの先端部分を時計方向に回して取り付けます。



**!** ヒューズが切れたときは付属のヒューズ (15A) と交換してください。定格以外のヒューズや針金などを使用すると警告 異常過熱や発火の原因になります。

## 故障と処置

現象	確認項目	処置
アンビルが回転しない (LEDは点灯している)	回転方向切替えレバーが中間位置になっていませんか？	使用する回転方向になるように回転方向切替えレバーを操作してください。
アンビルが回転しない (LEDは点灯していない)	バッテリー接続ソケットをお使いの場合、ソケットに電源が通電されていますか？	断線や接続不良などにより電源が遮断されていないか確認してください。
	自動車のヒューズが切れていませんか？	自動車の取扱説明書などをご確認ください。ヒューズを交換してください。
アンビルが逆回転する (LEDは点灯していない)	本製品のヒューズが切れていませんか？	ヒューズを交換してください。 ※「P.13 ヒューズの交換方法」参照
	バッテリー接続ソケットのクリップ マイナス(黒) とクリップ プラス(赤) を逆に接続していませんか？	バッテリー接続ソケットのクリップを正しく接続してください。 ※「P.12 バッテリー接続ソケットの接続方法」参照
締付けトルクが低い	トルクレンチで本締めしていますか？	本書で記載している仮締め方法は、締め過ぎを防ぐため規定トルクより低くなります。仮締め後は、必ずトルクレンチを使用して規定トルクで本締めしてください。
	車のエンジンはかかっていますか？	バッテリーあがりやインパクトレンチが正常に動作しない可能性がありますので、エンジンをかけた状態でご使用ください。
ラグナットが緩められない	ラグナットが固着していませんか？	ラグナットの状態により本製品では緩まない場合があります。その際はクロスレンチやホイールナットレンチなどを使用して緩めてください。
	ラグナットが規定以上の締め付けトルクで締め付けられていませんか？	ラグナットの締め付け状態により、本製品では緩まない場合があります。その際はクロスレンチやホイールナットレンチなどを使用して緩めてください。